

# 平成 30 年度 カリキュラム一覽 (介護教室) (自宅学習)

・カリキュラム内容は会場によって一部変更になる場合がございます。

コース	カリキュラム・時間	講義内容
介護対策系事業(介護教室)	はじめての介護 コース 初めての介護 「在宅介護と 介護保険の使い方」  <10:00~16:00>	～介護のコツを身に付けて介護不安を解消～ ■まだ介護について意識はしているものの、よく分からない方へ。 「寝たきり」の介護にしないための基礎的な介護の考え方、介助法、介護保険制度の活用について体験実技を通して学びます。 ●「寝たきりをつくらない」という介護観を基に、残存機能を活かしてベッドから離れ生活を拡大していく介護方法を実践を交えて学びます。 ●介護保険制度の使い方、サービス、費用について学びます。
	認知症介護 コース 「認知症の診断と 介護の実際」  <10:00~16:00>	～医療・介護・家族の立場から認知症を考える～ ■専門医が認知症の理解と治療の最前線について講話します。さらに、介護者の立場から認知症の方やその家族の接し方と介護サービスの使い方、また、介護経験者の体験談も交えて学びます。 (実技指導はありません。) ●認知症の正しい理解と、家族における認知症ケアの在り方を学びます。 ●認知症介護経験者を講師として迎え、経験談を語ります。
	介護保険コース 「介護保険と サービス活用の実際」  <10:00~16:00>	～介護保険サービス事業者から話を聞き、サービスの利用法を知ろう～ ■介護保険サービスは、非常に多様で、全てのサービスを活用されている方はいらっしゃらないのではないのでしょうか。そこで、それぞれのサービス事業者からサービスを利用するメリットや上手な利用法を紹介します。 (実技指導はありません。) ●専門職より介護保険制度について学びます。 ●①福祉用具貸与、住宅改修事業者、②訪問型サービス提供事業者、③通所サービス提供事業者、④施設サービス提供事業者から、実際にサービスを活用するにあたっての工夫などを紹介します。施設職員の話聞き、自身の目で施設の生活について認識を深めていただきます。
	介護準備学(お 金)コース 「突然の介護に備える 介護準備経済学」  <10:00~15:00>	～家族に介護が必要になったらどこに相談するか、介護の費用は知っていますか？～ ■家族で介護が必要となる前にその心構えや介護費用、自身の生活、仕事との両立、使える行政サービスなど今考えておくべきことを多方面から学びます。 ●介護に関する相談窓口、相談のしかた、在宅介護または施設介護を選択する場合の介護費用の面からも考えます。 ●介護生活になっても自身の人生設計を考える上で、計画的な貯蓄方法、その資金でどのような介護をするのかを考えます。
	介護準備学 (相続)コー ス 「介護と相続に向けた 準備学」  <10:00~15:00>	～相続までに据えて家族で考えよう～ ■介護への心構えと活用できる制度を学びストレスを溜めない介護法について学びます。また介護と時間軸が繋がる相続まで見据えた準備について学びます。 ●想定と現実のギャップで起こる介護ストレスの回避に向けて介護者の心構え、相談窓口との対応法、制度の活用時の心構えなどを学びます。 ●介護と相続との関係を理解し、相続までイメージした介護準備を学びます。
新規 認知症 (夜間)コー ス 【夜間コース】 「認知症の症状と その対応」  <18:30~20:00>	～身近な人が認知症になる前に知っておきたい認知症～ ■認知症という言葉を聞かない日が無いのでは？と感じるほど、症状の名前は知れ渡りました。その怖さや不安が浸透する反面、その反動で専門機関への受診が遅れるケースが見受けられます。まずは認知症の基本的な症状と対応を学びます。 ●認知症に関する正しい知識を身に付けていただく基本的な部分をお話しします。また、身近な方が認知症になることを想定し、ケアをするために考えておきたいことを学びます。	
介護自宅学習セット	自宅学習  ～いざという時のために～  自宅で学ぶ 介護の生活術	■介護について学びたいがセミナーに参加できない方、お住まいの地域ではセミナーが開催されていない方、または、ご自身の介護予防について学びたい方々など、ご自宅で学べる教材をお送りします。 ●介護教室でも使用しているオリジナルのテキストと専用教材をお配りします。 ●テキストのポイントをまとめた解説書がありますので、一緒に読み進めることで内容が理解しやすくなります。 ●お住まいの市区町村で行っている介護保険以外の独自の「保健福祉サービス情報」も同封致します。 ●介護や健康についての相談・質問に、お電話やFAXでお応えします。